

2015年3月期(第68期)

決算説明会

2015年5月1日

エステー株式会社

代表執行役社長 鈴木 貴子



① 決算概要のご報告

② 新年度の経営戦略

増収減益

	連結	計画比	前年比
売上高	482億円	101%	103%
営業利益	18億円	95%	85%
経常利益	15億円	123%	107%
当期純利益	8億円	105%	72%
包括利益	19億円		

配当 22円 *前年据え置き

2015年3月期 業績ハイライト <連結>



	2014.3期		2015.3期	
	実績	売上比	実績	売上比
売上高	469億円	-	482億円	-
売上原価	269億円	57.4%	282億円	58.5%
売上総利益	200億円	42.6%	200億円	41.5%
販売管理費	178億円	38.1%	182億円	37.7%
営業利益	21億円	4.5%	18億円	3.8%

2015年3月期 業績ハイライト <カテゴリー売上高>



カテゴリー	売上高	前年比	構成比
エアケア (消臭芳香剤)	203億円	99%	42%
衣類ケア (防虫剤)	104億円	101%	22%
サーモケア (カイロ)	60億円	101%	13%
ハンドケア (手袋)	50億円	117%	10%
ホームケア (その他)	34億円	103%	7%
湿気ケア (除湿剤)	29億円	117%	6%
合計	482億円	103%	100%

営業利益の増減 前年比△318百万円減少

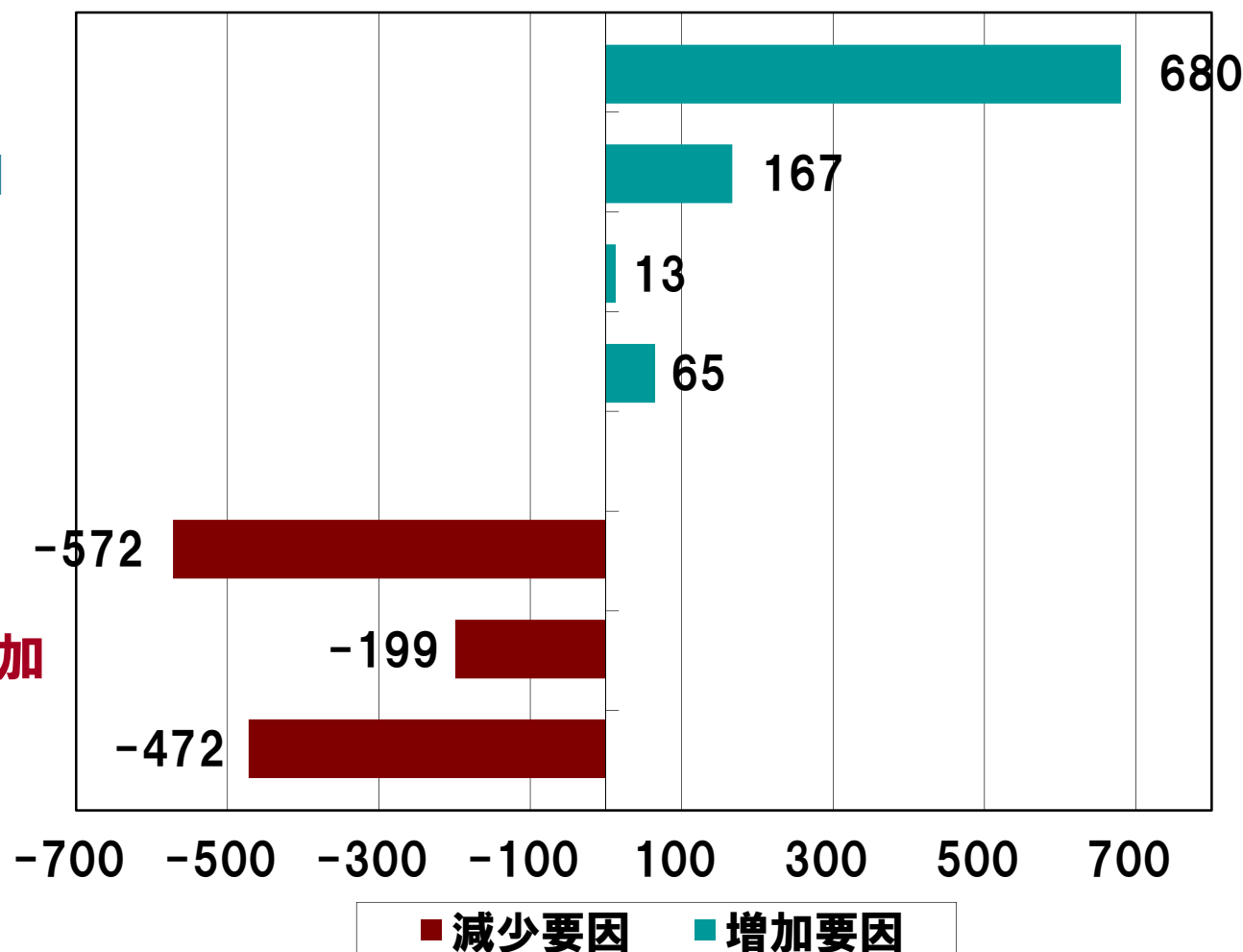
【増加要因】

(単位:百万円)

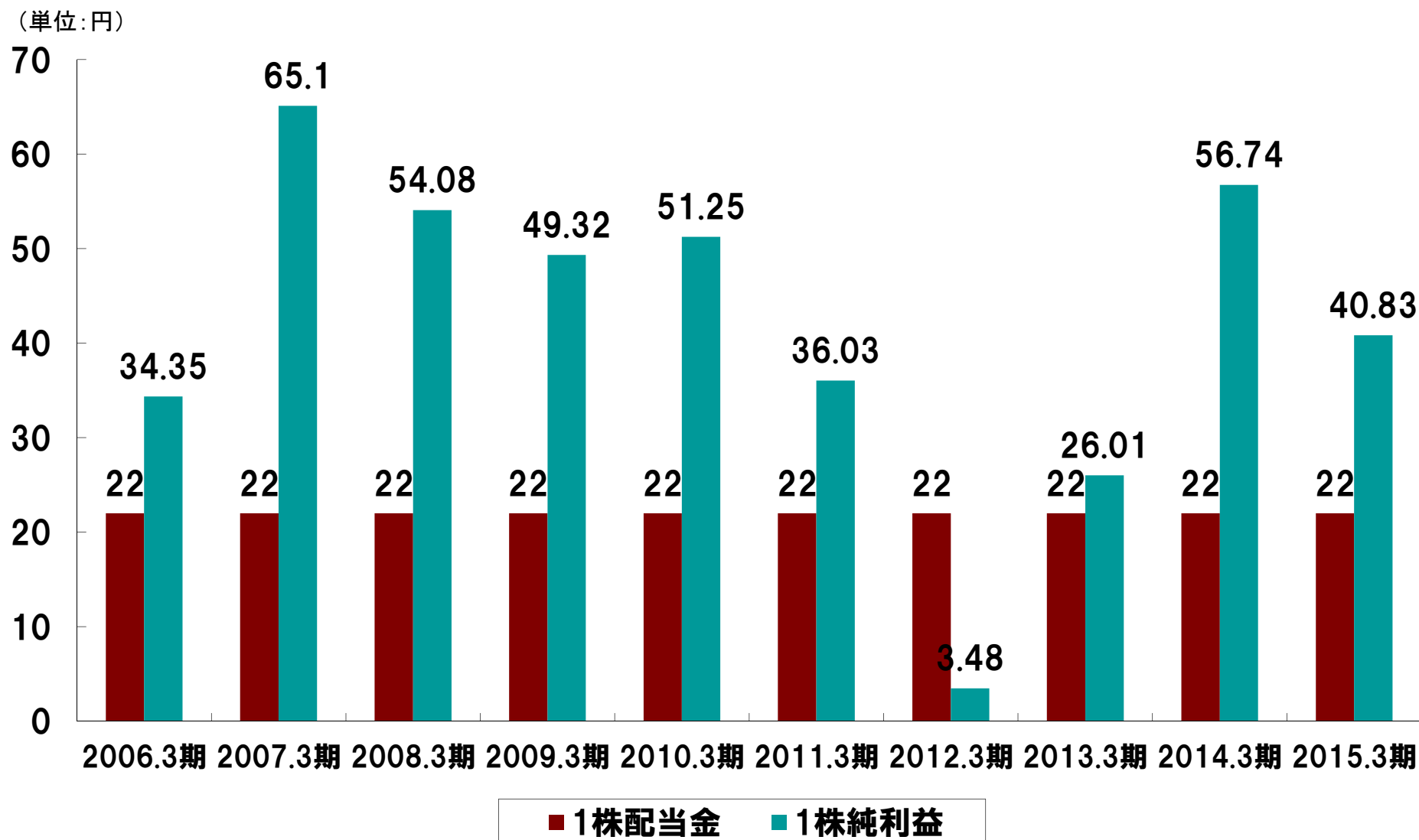
- 購買・製造原価等の低減等
- 販売数量増加等による増加
- マーケティング費の減少
- 売価の引上げ

【減少要因】

- 原材料価格の上昇等
- 棚卸評価損・廃棄損等の増加
- その他



2015年3月期 配当 <連結>



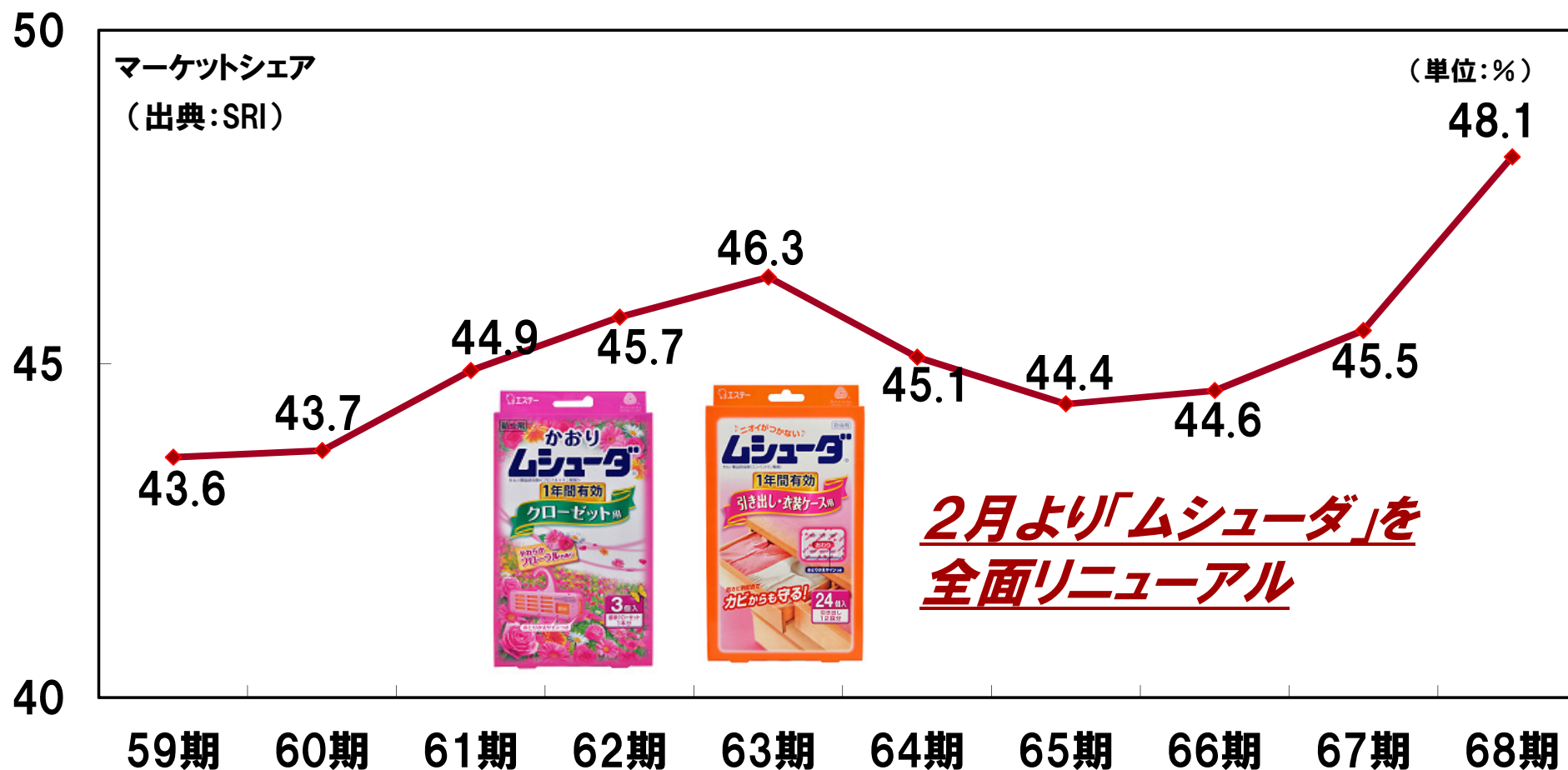
エアケアは増税の影響をカバーできず

- **市場規模** (車用除く) (前年比) **91.8%** 
- **エアケア売上高** (前年比) **98.5%** 

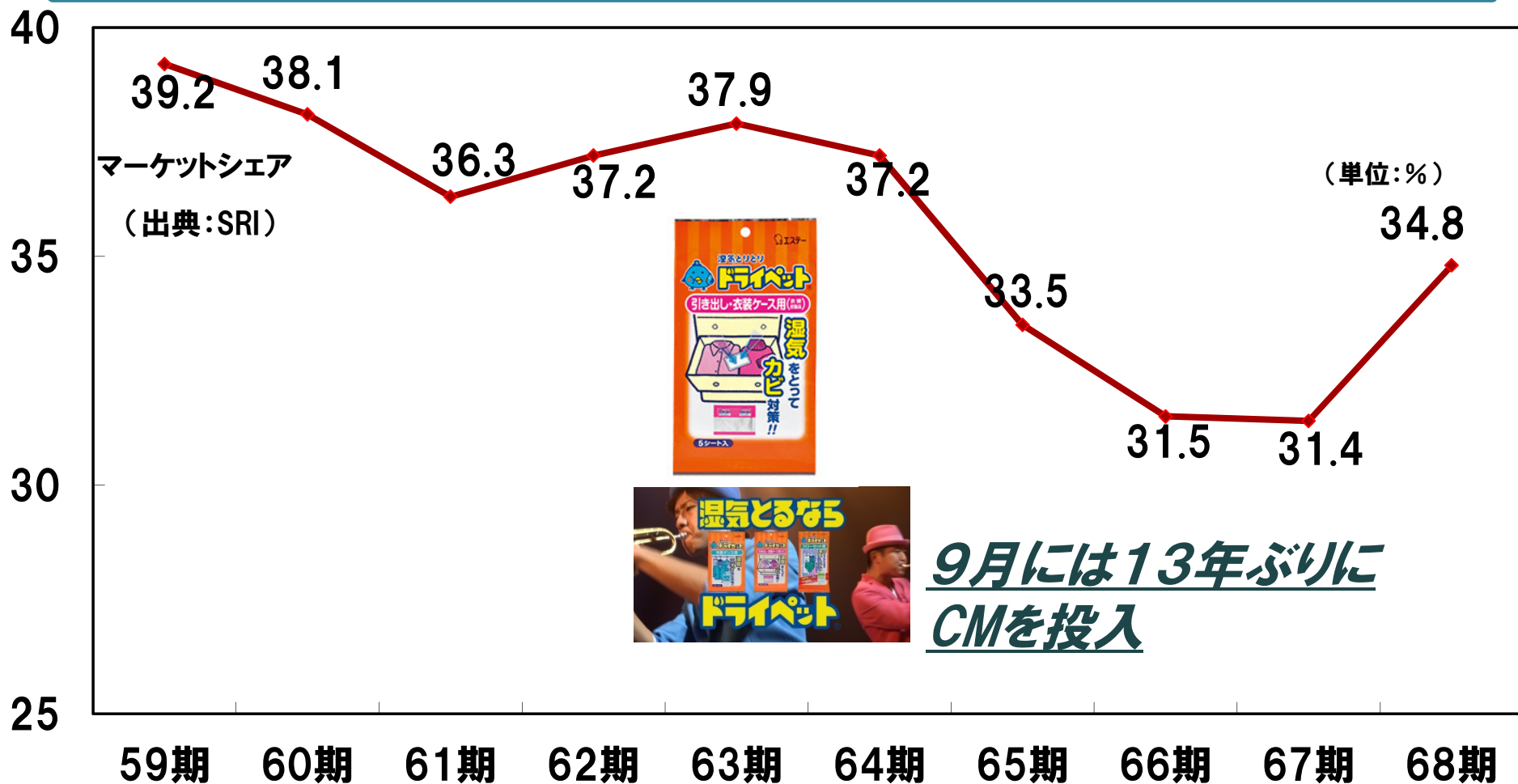
「大人カワイイ」シリーズが好調



防虫剤はシェア拡大で好調



除湿剤はシェア拡大で好調



CM店頭連動で未使用ユーザーを開拓

• 脱臭炭売上高 **95.2%** (市場規模88.4%)



• 米唐番売上高 **110.5%** (市場規模104.7%)



製品ライン拡張と他業種コラボ

クリアフォレスト事業の育成

業務用サービス・ホテル・アパレル等とコラボレーション



クルマ用



ソーラータイプ



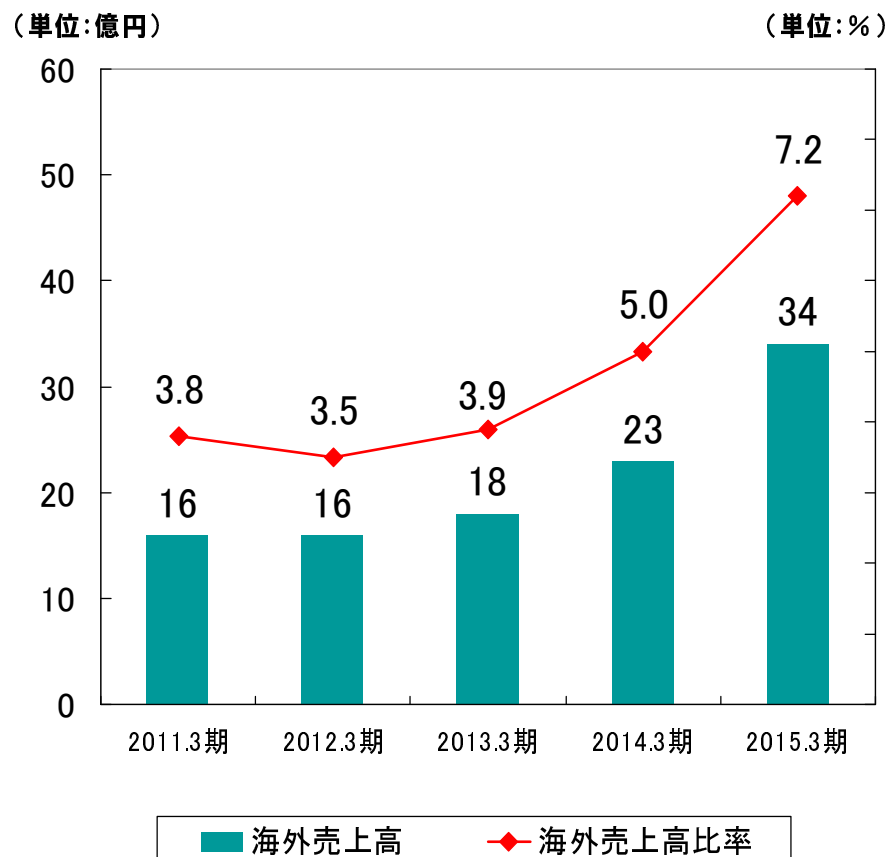
アロマディフューザー



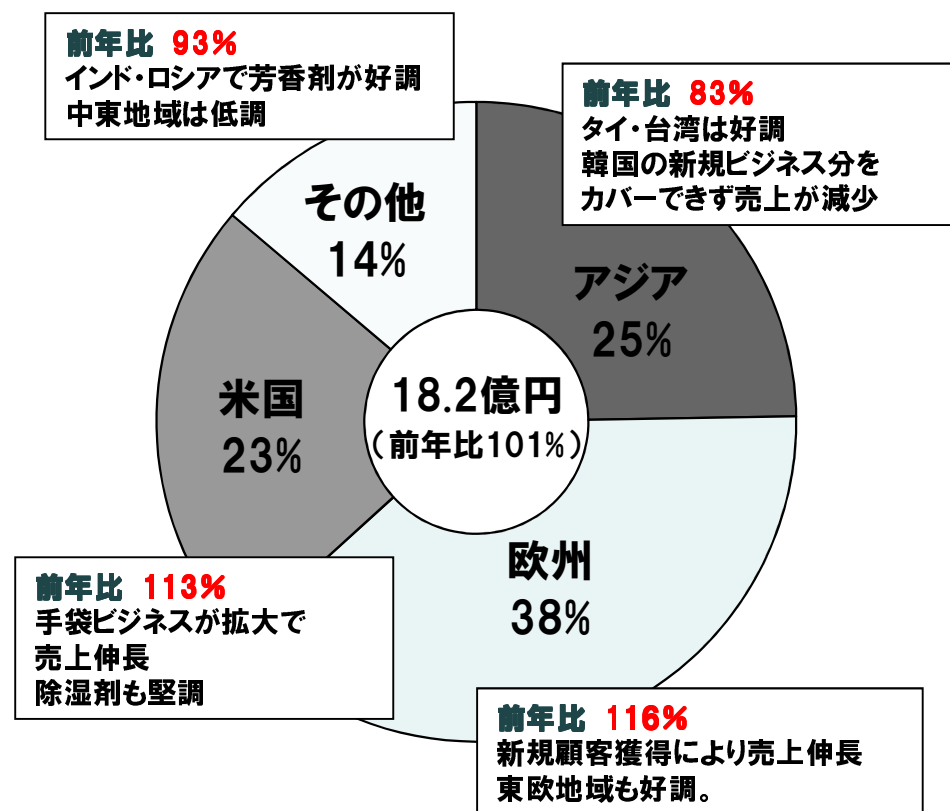
エアミスト

海外は堅調

海外売上高の推移(連結)



海外売上高の構成比(個別)



売上原価率は上昇

(2014年3月期)

(2015年3月期)

売上原価率 57.4% ⇒ 58.5%

SKU削減

67期9月末

68期期初

68期期末

1,518 ⇒ 1,363 ⇒ 804SKU

① 決算概要のご報告

② 新年度の経営戦略

ブランド価値経営

利益志向経営への転換

市場活性化

①市場創造型新製品

②既存品育成

① 市場創造型新製品

「パーソナル エアケア」・・・ ステキプラス

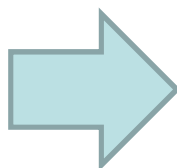
「社会課題解決」・・・ クリアフォレスト



② 既存品育成

消臭芳香剤⇒カーケア、プレミアムで市場拡大

防虫剤⇒害虫啓蒙・衣類ケア提案で市場活性化



コスト構造改革

製造革命「STMR」

- コストカットプロジェクト
- 調達改革プロジェクト
- 現場改革 (STR-MP)

アジア基盤構築

タイ・フィリピン・インドネシア集中

- 拠点インフラの構築
- 最適チャネル開発
- 中核新製品開発



組織・風土改革

組織改編で一気通貫型高収益体制へ

① 事業マトリックス制

② 評価制度の見直し

	防虫・除湿 事業本部	エアケア 事業本部	ホームケア 事業本部	手袋 事業本部
R&D部門	★	★	★	★
製造部門	★	★	★	★
コーポレート コミュニケーション部門	★	★	★	★
営業部門	★	★	★	★
STT	★	★	★	★

2016年3月期 計画 <連結>



	連結	前年比
売上高	495億円	102.6%
営業利益	23億円	126.9%
経常利益	18億円	112.7%
当期純利益	10億円	117.7%

配当 22円 予定 *配当性向45.8%

愛される会社を目指して

本日はありがとうございました。<http://www.st-c.co.jp/>



【見通しに関する注意事項】当資料に記載されている内容は、種々の前提に基づいたものであり、記載された将来の計画数値、施策の実現を確約したり、保証するものではありません。